

令和4年度 第1回子ども・子育て会議 会議録

- 日 時 令和4年11月7日（月）10：30～11：45
- 会 場 沼田市役所 防災会議室 401
- 出席委員 浅沼委員、櫛渕委員、小林昭紀委員、小林直之委員（代理）、田辺委員、田村委員、西山委員、真下委員、宮内委員、宮田委員、和田委員 11名
- 欠席委員 東委員、井熊委員、井上委員、鈴木委員、高橋委員、田代委員、田中委員、田部井委員、原澤委員 9名
- 事務局 矢代健康福祉部長
（子ども課）金子課長、阿部課長補佐兼保育係長、綿貫子育て支援係長
（健康課）武井課長
- 傍 聴
- 配付資料 ・事前配付資料 資料1・資料2
・当日配布資料 沼田市立保育園の在り方検討委員会開催経過
平成27年度～令和3年度出生数
・リーフレット類
「体罰等によらない子育てを広げよう！」
「広げよう「里親」の輪」
「ヤングケアラー」
「見逃さないで 子どもたちの SOS」
「オレンジリボン・ウェットティッシュ」

司会：金子課長

1 開 会

2 あいさつ

市長あいさつ

委員の皆様には平素より、沼田市の子どもたちのためにご尽力いただき感謝申し上げます。ただいま進行中の第2期子ども・子育て支援事業計画の策定については、委員の皆様には貴重なご意見をいただいたと聞いている。本市においては、様々な子育て世帯への支援を行っており、令和2年度から続く、新型コロナウイルス感染症対策として、子育て世帯やひとり親世帯に対する給付金や認定こども園、保育園、学童クラブへの支援を行ってきたが、引き続き支援を行っていきたいと考えており、委員の皆様には今後の本市の子育て世帯への支援について、ご審議いただき、沼田市の子どもたちのためにご尽力・ご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

事務局 本日の出席委員数は11名。過半数の出席があり、沼田市子ども・子育て会議条例第5条3項の規定により、会議が成立していることをご報告する。本日は今年度第1回目ということで、本来ならば委員の皆様にご挨拶をさせていただきたいが、コロナ禍で会議内容にお時間をいただきたいと思いますので、今回は人事異動により変更があった事務局の者のみ自己紹介をさせていただく。
武井健康課長、阿部課長補佐兼保育係長挨拶

事務局 それでは、小林会長からご挨拶をお願いしたい。

会長 新型コロナウイルスは依然として厳しい状況が続いている。本日は次第のとおり進んでいきたいのでよろしくをお願いしたい。

事務局 それでは、健康福祉部長の矢代よりご挨拶申し上げます。

部長 本日はお忙しい中お集まりいただき感謝申し上げます。これまでの取り組みの内容についてご審議いただくとともに、これからの対応についてもみなさまにご報告させていただきたいと思っている。

事務局 それでは、会議次第3の議事に移らせていただくが、以降の進行については、小林会長をお願いしたい。

3 議事

進行：小林昭紀委員

(1) 沼田市子ども・子育て支援事業計画進捗状況について

課長補佐兼保育係長・子育て支援係長 ※資料1により説明

委員の皆様にお渡ししてある、第2期子ども・子育て支援事業計画書の30ページから38ページの事業の実施状況について、毎年度、委員の皆様へご報告させていただき、点検・評価を行い、施策の改善や強化につなげている。本日は令和3年度の実績についてご報告をさせていただく。

※訂正箇所あり 資料1のP12(11)放課後児童健全育成事業

令和3年度の取り組みと今後の事業計画、課題等についての4行目

誤 計画値を下回る → 正 計画値を上回る

会長 説明の中で何かご質問があればお願いしたい。

～質問なし～

(2) 沼田市子ども家庭総合支援拠点について

子育て支援係長 ※資料 2 により説明

会長 説明の中で何かご質問があればお願いしたい。

～質問なし～

4 その他

会長 まず、事務局から何かあればお願いしたい。

課長補佐兼保育係長

沼田市立保育園の在り方について、沼田市立保育園の在り方検討委員会の開催の経過についてご説明する。平成 29 年 1 月 23 日の沼田市行政改革推進本部で、保育園における当面の対応ということで、ぬまた東保育園の廃園が決定した。ぬまた南保育園については、令和 5 年度に民営化をするという決定が出ていたが、令和 3 年 4 月の行政改革推進本部において、民営化を一旦休止し、川田保育園を含めて改めて本市の保育園の今後の在り方について検討していくということが示された。ここで、ワーキンググループということで、沼田市立保育園の在り方検討委員会というものを庁内に設置し、本日資料をつけたが第 1 回から第 6 回（予定）ということで会議を進めている。その会議の中で、子ども・子育て会議のみなさまにお願いしたアンケートの集計結果を第 3 回の会議の中で報告させてもらった。行政改革推進本部に報告させていただいた内容については、令和 3 年度の第 4 回子ども・子育て会議が書面開催となっていたが、そちらの文書の中で報告をさせてもらった。

行政改革推進本部にあげた内容について、「ぬまた南保育園」については今後の児童数の減少は明らかであり、将来的には公立及び私立保育園での園児の取り合いになることも予想されることから、公立園として存続し、園児の減少に対して定員を調整する機能を果たすとともに、地域としての必要な保育を確保するとしている。「川田保育園」については、施設の老朽化が進み、早急な対応が必要であることから、川田小学校の余裕教室等の活用について再検討するという結果になったということで、委員のみなさまには第 4 回の子ども・子育て会議の資料として今年の 2 月の書類の中でお知らせしてある。

この結果を受けて、行政改革推進本部のほうでも令和 4 年度も引き続き検討を続けるようにということであったので、今年度は第 5 回目を 7 月に実施した。特にその段階で内容が進んでいる状況は今のところない。今月 18 日に第 6 回目を開催する予定である。

会長 ある程度の結論を出すのはいつ頃なのか。

課長補佐兼保育係長

今年度中に行政改革推進本部に報告ができるようにということを目標としている。

会 長 ご意見やご質問があるか。

～質問なし～

課長補佐兼保育係長

今の沼田市の出生数について資料を配らせてもらう。平成27年度から令和3年度までの出生数の状況である。こちらは住民基本台帳システムから出した数字である。今後の参考になればと思い配付させていただいた。

委 員 今の計画は量を確保する計画になっているが、今後計画を作っていくとすれば質等の観点も入れて作っていかなければいけないなと感じた。

会 長 ほかにご意見やご質問があるか。

～質問なし～

5 閉 会